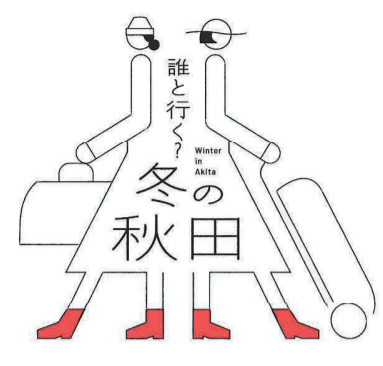


名前	年組
----	----

## 冬の大型観光キャンペーン

# 遊・食・泊 新たな魅力満載

県とJR東日本秋田支社は10月21日、今年12月から3カ月間予定している冬の大型観光キャンペーンの詳細を発表した。県内事業者と連携し、伝統的な小正月行事や食、地酒を楽しめるプランのほか、秋田犬との散歩や天体観測など秋田の新たな魅力を味わえる500以上の特別企画を用意。主に首都圏からの観光客の呼び込みを強化する。



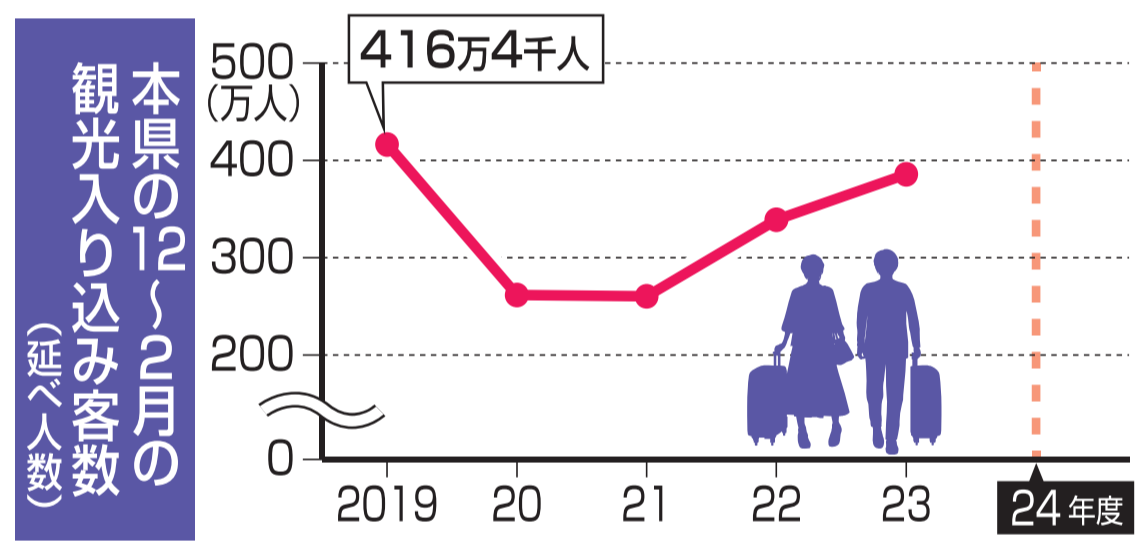
冬の大型観光キャンペーンのロゴマーク（県提供）

キャンペーンは県内で観光需要が落ち込む冬季の誘客を強化しようと「誰と行く? 冬の秋田」と銘打って実施する。県観光統計によると、12月2月の観光入り込み客数（延べ人数）は2019年度に約416万4千人を記録したものの、新型コロナウイルス禍を経て23年度は約385万8千人に減少。県はキャンペーンを通じ、コロナ禍前の19年度以上の水準まで引き上げたい考えだ。

キャンペーンの目玉はスキーやキャンプ、テントサウナなど体験型アクティビティを最大50%オフで楽しめる

「秋田冬アソビ割」。このほか、きりたんぼ鍋やハタハタ焼きといった県産食材と地酒を楽しめる宿泊プランも用意する。

県内各地でだるまストーブを載せた臨時列車「ストロブ列車」も運行する。



秋田魁新報2024年10月22日付より。記事は手直ししています。

- 県とJR東日本秋田支社は、なぜ記事にある大型観光キャンペーンを実施することにしたのでしょうか。次の中から一つを選び( )に○を書きましょう。
  - ( ) インバウンド(海外からの観光客)が増加したので、さらに観光客を増やしたいから。
  - ( ) 観光で来県する人が減る冬にも、秋田を訪れてほしいから。
  - ( ) 冬の秋田の新たな魅力を県民みんなが発掘するため。
  - ( ) 観光で来県する客数390万人を目指しているから。
- 県ではこのキャンペーンで、2024年度にどれぐらいの観光入り込み客数を考えていますか。記事中のグラフに、2024年度の目標値を点で表し、折れ線で結びましょう。
- 記事を読んで、あなたならこのキャンペーンに、どのようなキャッチコピーをつけますか。二つ考え、に書きましょう。

<input type="text"/>	冬の秋田
<input type="text"/>	冬の秋田